

(第一紙) T22p542b02～

1 摩訶僧祇律卷第卅²

- 2 ³佛住舍衛城尔時迦梨比丘居安居中受僧
- 3 床⁴已而捨遊行諸比丘居以是回縁語大
- 4 愛道瞿曇弥乃至荅言實尔佛言汝云何安
- 5 居中遊行從今已後不聽乃至已聞者當重
- 6 聞若比丘居⁵。安居中遊行若波夜提安居者
- 7 前安⁶居⁷後安居行者下至聚落宿波夜提波
- 8 夜提者如上說若比丘居⁸。安居中離界一宿
- 9 波夜提若王難餘方賊来若恐奪命若畏失
- 10 梵行者去无罪比丘居安居中无有求聽羯
- 11 磨法為塔僧事而遊行是故世尊說
- 12 佛住舍衛城尔時比丘居舍衛城安居竟来
- 13 詣毗舍離往到跋陀羅比丘居親里家其家
- 14 人問何處安居荅言舍衛城問舍衛城何似
- 15 好不比丘居言祇洹樹林華菓茂盛池水清
- 16 涼精舍如是世尊住處如是尊者舍利弗大
- 17 目連如是湏達居士如是檀越言此是真出
- 18 家今我跋陀羅此處生此處長如无手足人
- 19 初不肯出諸比丘居以是回縁往白世尊乃
- 20 至荅言實尔佛言汝云何安居竟而不遊行
- 21 從今已後不聽乃至已聞者當重聞若比丘
- 22 居安居竟不遊行若波夜提安居竟者三月
- 23 竟不遊行若乃至不出聚落行波夜提波夜

(第一紙) T22p542b29～

- 1 提者如上說安居竟乃至不離界一宿行波
- 2 夜提若羸老病不能行者。无罪是故世尊說
- 3 佛住舍衛城尔時偷蘭難陀語樹提言此間

1 内題の辺りに印記あり。

2 卅〓四十【大】 大正蔵に校注なし。

3 【東晉天竺三蔵佛地跋陀羅共法顯譯】+【大】 大正蔵に校注なし。

4 【明一百四十一波夜提法之餘】+【大】

5 蓐=褥【大】 大正蔵に校注なし。

6 居=尼【大】 大正蔵に校注なし。

7 居=尼【大】 大正蔵に校注なし。

8 毗=比【大】 大正蔵の校注の内容は、(比=毘(三)〈宮〉〈聖〉*)となつている。

9 菓=果【大】 大正蔵に校注なし。

10 〔者〕-【大】 大正蔵に校注なし。

- 4 安居即往檀越家歎譽樹提比丘尼賢善持
- 5 戒汝當供養於是樹提威儀^二序舉動視瞻
- 6 不失^三宜、法見已生歡喜心乃至後^三慊呵惚^三觸
- 7 諸比丘尼以是因緣往白世尊乃至答言實
- 8 尔佛言此是惡事乃至已聞者當重聞若比
- 9 丘尼語比丘尼作是語阿梨耶此處安居後
- 10 慊呵惚^一觸波夜提若比丘尼語是中安居安
- 11 居中惚^一觸惚^一觸者若自身口若使人身口惚^一
- 12 觸波夜提若前人不持戒畏作非法雖^一駟^一遭
- 13 无罪若式又摩尼沙弥尼越比丘尼罪乃至俗
- 14 人越比丘^一、心悔是故世尊說
- 15 佛住舍衛城尔時迦梨比丘尼到欲安居時
- 16 餘行去受安居已還房舍已分竟方來索言
- 17 是我房舍還我住者言我已受不可得於是
- 18 鬪諍有善比丘尼呼言阿梨耶可就此房住
- 19 入已持巨摩柴草積聚房中先住者言阿梨
- 20 耶此不用物不須安即言賢善女^一買得此房
- 21 耶荅言我當次得此僧房若是僧房者我何
- 22 以不安於是以身口擾乱諸比丘尼以是因
- 23 緣往白世尊乃至荅言實尔佛言此是惡事
- 24 汝云何知他先安居已後來擾乱從今已後
- 25 不聽乃至已聞者當重聞若比丘尼知比丘

(第11紙) T22p512c26~

- 11 祥^一庠^一【大】 大正藏に校注なし。
- 12 宜^一儀^一【大】 大正藏に校注なし。
- 13 慊呵惚^一嫌訶惱^一【大】 大正藏に校注なし。
- 14 慊呵惚^一嫌訶惱^一【大】 大正藏に校注なし。
- 15 惚^一惱^一【大】 大正藏に校注なし。
- 16 惚^一惱^一【大】 大正藏に校注なし。
- 17 惚^一惱^一【大】 大正藏に校注なし。
- 18 駟^一驅^一【大】 大正藏に校注なし。
- 19 丘^一尼^一【大】 大正藏に校注なし。
- 20 女^一汝^一【大】 大正藏に校注なし。

- 6 佛住舍衛城尔時有比丘尼不先看²²擲棄大
- 7 小便時有婆羅門新洗浴着²³新淨衣巷中行
- 8 正隨頭上婆羅門瞋罵言衆多人子沙門尼
- 9 汗²⁴我如是諸比丘尼往白佛乃至荅言實尔
- 10 世尊佛言此是惡事汝云何不審諦觀而棄
- 11 不淨從今已後不聽乃至已聞者當重聞若
- 12 比丘尼隔墻²⁵不觀擲棄不淨波夜提隔墻²⁶者
- 13 隔擁²⁷墻²⁸擲不淨者大小便²⁹唾糞掃及洗手
- 14 足水髮指甲不觀者不先看而擲若欲擲棄
- 15 物時當先諦視若多人行者當待断乃擲若
- 16 行³⁰希者當彈指乃擲若不視不彈指而擲者
- 17 波夜提若比丘不視而擲者越比丘罪是故
- 18 世尊說
- 19 佛住舍衛城尔時波斯匿王東³¹池不禁比
- 20 丘比丘尼入尔時六群比丘尼往彼³²中作
- 21 世俗語話大小便³³唾生草上復以³⁴葉裏³⁵
- 22 不淨物³⁶放池水中明³⁷波斯匿王與後宮夫
- 23 人³⁸苦³⁹詣⁴⁰池遊觀時後宮人⁴¹在深宮不出
- 24 来久始得一⁴²出遊⁴³怡喜勇⁴⁴各占顧生草
- 25 此是我許而往捉之⁴⁵泥其手詣水欲洗復

- 21 〔牆外〕＋〔大〕 大正蔵に校注なし。
- 22 着²²著²³ 大正蔵に校注なし。
- 23 汗²³汚²⁴ 大正蔵に校注なし。
- 24 墻²⁴墻²⁵ 大正蔵に校注なし。
- 25 墻²⁵墻²⁶ 大正蔵に校注なし。
- 26 擁²⁶籬²⁷ 大正蔵に校注なし。
- 27 墻²⁷墻²⁸ 大正蔵に校注なし。
- 28 涕²⁸洩²⁹ 大正蔵の内容は、(洩²⁸涕²⁹〔三〕〔宮〕〔聖〕*)となつている。
- 29 〔人〕＋〔大〕 大正蔵に校注なし。
- 30 菌³⁰園³¹ 大正蔵に校注なし。
- 31 菌³¹園³² 大正蔵に校注なし。
- 32 涕³²洩³³ 大正蔵に校注なし。
- 33 耦³³藕³⁴ 大正蔵に校注なし。「耦」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「藕」(朱書)あり。
- 34 裏³⁴裏³⁵ 大正蔵に校注なし。「裏」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「裏」(朱書)あり。
- 35 〔物〕－〔大〕 大正蔵に校注なし。
- 36 旦³⁶旦³⁷ 大正蔵に校注なし。
- 37 苦³⁷共³⁸ 大正蔵に校注なし。「苦」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「共」(朱書)あり。
- 38 菌³⁸園³⁹ 大正蔵に校注なし。
- 39 閉³⁹閉⁴⁰ 大正蔵に校注なし。
- 40 嬉⁴⁰戲⁴¹熙⁴² 大正蔵に校注なし。
- 41 競⁴¹競⁴² 大正蔵に校注なし。
- 42 汗⁴²汚⁴³ 大正蔵に校注なし。

(第四紙) T22p5f3a22~

- 1 見水上有裏53便作是念諸年少尋聞我尋出
- 2 必裏54衆香以待我尋即往捉取而汗55其手即
- 3 往白王此是何物不淨如是王即呼守菌56人
- 4 問誰汗57此菌58白言更无餘人昨日六群比丘居
- 5 在中作浴人言戲而去諸比丘居以是因緣往
- 6 白乃至佛言此是惡事乃至已聞者當重聞
- 7 若比丘居生草上大小便波夜提若比丘居
- 8 水中大小便波夜提比丘居者如上說草者
- 9 一切草大小便啼59唾波夜提若雨時生草覆
- 10 地者當在无草處行若无空處者當在瓦墻
- 11 上于60草木牛馬屎上人行處若復无者下至
- 12 一木支上61令先墮木支上62後墮草上若經行處
- 13 有草者當於經行頭安唾壺是故世尊說比丘
- 14 居如上說水者有十種如上說若水中大小便
- 15 啼63唾波夜提若雨時水慢溢者當於高處大
- 16 小便若无是者當於瓦石于64草木上牛馬屎
- 17 上若復无者當以草木支65兼令先墮木支上66
- 18 後墮水中若掘廁下有水出者不得先於中
- 19 大小便先令淨人行然後比丘居行若廁下
- 20 有流水者當安板木令先墮板上後墮水中
- 21 若船67上行時有廁處者當安68木兼令墮板上

- 43 裏53裏【大】 大正蔵に校注なし。
- 44 裏54裏【大】 大正蔵に校注なし。
- 45 汗55汚【大】 大正蔵に校注なし。
- 46 菌56園【大】 大正蔵に校注なし。
- 47 汗57汚【大】 大正蔵に校注なし。
- 48 菌58園【大】 大正蔵に校注なし。
- 49 啼59洩【大】 大正蔵に校注なし。
- 50 于60乾【大】 大正蔵に校注なし。
- 51 支61上62枝【大】 大正蔵の校注の内容(枝+(上)〈聖〉)が間違えている。
- 52 支63上64枝【大】 大正蔵に校注なし。
- 53 啼65洩【大】 大正蔵に校注なし。
- 54 于66乾【大】 大正蔵に校注なし。
- 55 支67上68枝【大】 大正蔵に校注なし。
- 56 支69上70枝【大】 大正蔵に校注なし。
- 57 船71船【大】 大正蔵に校注なし。
- 58 〔板〕+〔大〕 大正蔵に校注なし。

- 22 後隨水中若无板者以木支⁸⁰兼令先隨木支⁸⁰
 23 上後隨水中是故世尊說
 24 佛住舍衛城尔時六群比丘居遊行勸化語
 25 女人言與我物欲為諸比丘作食女人即与

(第五紙) T22p543b19~

- 1 作是言至作食日語我我當行食時請尊者
 2 舍利弗大目連離婆⁸¹多却實⁸²那尊者羅睺羅
 3 復請六群比丘敷二坐一与長老比丘一与
 4 六郡⁸³比丘尔時長老比丘時到着⁸⁴衣持鉢到
 5 舍次第而坐与尊者舍利弗白米飯蒙巨羹
 6 糲⁸⁵乳酪如是轉与餽食尊者目連与餽米飯
 7 摩沙羹油乳餘比丘与赤米飯摩沙羹或有
 8 得飯不得羹有得羹不得飯乃至尊者羅云
 9 与赤米飯麻糲⁸⁶菜羹時諸女人復持種種好
 10 食來問言与誰比丘居便以身鄢⁸⁷長老比丘
 11 示六群比丘与白米飯好羹糲⁸⁸乳酪自恣与
 12 諸比丘食已而去佛知而故問舍利弗得好
 13 食滿足不荅言已食世尊如是三問荅⁸⁹如
 14 是如是一一問諸長老比丘荅皆如是乃至
 15 問羅云何故色力不足得好食飽滿⁹⁰不荅言
 16 世尊食油得力食糲⁹¹者⁹²有色食麻糲⁹³菜无色
 17 无力問六群比丘得好食不荅言世尊我得
 18 白米飯好羹糲⁹⁴酪種種好食皆是姊妹信心恩

- 59 支⁹⁵枝【大】 大正蔵に校注なし。
 60 支⁹⁶枝【大】 大正蔵に校注なし。
 61 婆⁹⁷波【大】 大正蔵に校注なし。
 62 實⁹⁸賓【大】 大正蔵に校注なし。
 63 郡⁹⁹群【大】 大正蔵に校注なし。
 64 着¹⁰⁰著【大】 大正蔵に校注なし。
 65 糲¹⁰¹酥【大】 大正蔵の校注の内容は、(酥¹⁰²蘇¹⁰³(宋¹⁰⁴(宮¹⁰⁵(聖¹⁰⁶*))となつてゐる。
 66 糲¹⁰⁷糲【大】 大正蔵に校注なし。
 67 鄢¹⁰⁸障【大】 大正蔵に校注なし。
 68 糲¹⁰⁹酥【大】 大正蔵に校注なし。
 69 忽¹¹⁰亦【大】 大正蔵に校注なし。
 70 (滿¹¹¹)一【大】
 71 糲¹¹²酥【大】
 72 (者¹¹³)一【大】 大正蔵に校注なし。
 73 糲¹¹⁴糲【大】 大正蔵に校注なし。
 74 糲¹¹⁵酥【大】

- 19 力佛言上坐⁷⁵是誰答言尊者舍利弗⁷⁶問舍利弗汝實尔不答言實尔世尊佛言此非法食
- 20 汝云何看是擾乱比丘僧而入捨心舍利弗
- 21 言若世尊言是非法食者若一劫若過一劫不可得消於是即取鳥翻擲而吐之佛言呼六
- 22 群比丘丘来來已問言汝實尔不答言實尔
- 23 佛言此是惡事汝云何知衆利而⁷⁷迴与一衆

(第六紙) T22p513c15~

- 1 從今已後不聽乃至已聞者當重聞若比丘
- 2 丘知衆利迴与一衆波夜提比丘丘者如上
- 3 說知者若自知若從他聞衆者比丘衆比丘
- 4 丘衆利者八種時藥夜分藥七日藥終身藥
- 5 隨身物重物不淨物淨不淨物迴者撰⁷⁸物向
- 6 處已定而迴与餘衆波夜提波夜提者如上
- 7 說若人來問我欲布施當施何處應言隨汝
- 8 心所信⁷⁹樂處施若言何處功德大當言施僧
- 9 若問何處有好持戒僧當言都无犯戒僧若
- 10 言何處有⁸⁰比丘丘自守少事坐禪誦經不大
- 11 遊行恒使我得見此物得語言与某甲若比
- 12 丘丘知物向僧迴向已丘薩耆波夜提若迴
- 13 向餘人波夜提衆迴向餘衆波夜提眷属迴向
- 14 眷属⁸¹波夜提一人物迴向一人越比⁸²丘罪
- 15 比丘迴衆物与餘衆越比丘罪是故世尊
- 16 說
- 17 教戒⁸³隱處癡⁸⁴ 離宿不遊行 安居後慊⁸⁵憤⁸⁶ 安居已後來

75 坐[〓]座【大】 大正藏に校注なし。
76 〔佛〕+【大】 大正藏に校注なし。
77 〔而〕-【大】
78 撰[〓]選【大】
79 〔信〕-【大】 大正藏に校注なし。
80 〔比丘〕+【大】 大正藏に校注なし。
81 忿[〓]亦【大】 大正藏に校注なし。
82 比[〓]毘【大】
83 戒[〓]誠【大】 大正藏に校注なし。
84 癡[〓]癡【大】 大正藏に校注なし。
85 慊[〓]慊【大】 大正藏に校注なし。
86 憤[〓]責【大】 大正藏に校注なし。

- 18 隔墻⁹²棄不淨 草水迴向僧 十四跋渠竟
- 19 比丘同戒七十不同戒七十一百⁹³一⁹⁴波夜提
- 20 脩多羅說竟 ⁸⁹八提舍⁹⁰初
- 21 佛住舍衛城尔時佛告大愛道如來一時在
- 22 舍衛城時六群比丘⁹¹屎⁹²市乞⁹³糞⁹⁴油市乞油
- 23 蜜市乞蜜石蜜市乞石蜜⁹⁵市乞⁹⁶屎⁹⁷魚市乞
- 24 魚乳市乞乳酪市乞酪而食為世人所譏云
- 25 何沙門瞿曇稱歎少欲毀咎多欲如比丘緣

(第七紙) T22p544a14~

- 1 中廣說瞿曇弥比丘⁹⁸屎⁹⁹應如是學瞿曇弥
- 2 我一時住迦維羅衛釋氏精舍聽病比丘¹⁰⁰屎
- 3 索好食佛告大愛道瞿曇¹⁰¹弥¹⁰²依止舍衛城比
- 4 丘¹⁰³屎皆悉令集乃至已聞者當重聞若比丘
- 5 屎不病為身白衣家乞¹⁰⁴糞¹⁰⁵若使人乞若噉若
- 6 食是比丘屎應向餘比丘¹⁰⁶屎悔過如是言阿
- 7 梨耶我墮可¹⁰⁷呵¹⁰⁸法此法悔過是波羅提提舍
- 8 屎法如是二¹⁰⁹由¹¹⁰二蜜四石蜜五乳六酪七魚
- 9 八¹¹¹屎¹¹²為身者自為向身病者世尊說无罪云
- 10 何病老羸病服吐下藥¹¹³剌¹¹⁴頭出血如是比病
- 11 家者四種姓家¹¹⁵糞¹¹⁶者牛¹¹⁷糞¹¹⁸水牛¹¹⁹糞¹²⁰羊¹²¹糞¹²²乞者
- 12 若自乞若使人乞若噉若食者是比丘屎應

⁹² 墻 || 牆 【大】 大正藏に校注なし。
⁹³ 卅 || 四十 【大】 大正藏に校注なし。
⁹⁴ (明) + 【大】
⁹⁵ (法) + 【大】
⁹⁶ 糞 || 酥 【大】
⁹⁷ 糞 || 酥 【大】 大正藏に校注なし。
⁹⁸ 糞 || 肉 【大】 大正藏に校注なし。
⁹⁹ 糞 || 肉 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰⁰ 糞 || 亦 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰¹ 糞 || 酥 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰² 糞 || 酥 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰³ 糞 || 酥 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰⁴ 糞 || 酥 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰⁵ 糞 || 酥 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰⁶ 糞 || 酥 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰⁷ 呵 || 訶 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰⁸ 由 || 油 【大】 大正藏に校注なし。
¹⁰⁹ 糞 || 肉 【大】 大正藏に校注なし。
¹¹⁰ 糞 || 刺 【大】 大正藏に校注なし。
¹¹¹ 糞 || 酥 【大】
¹¹² 糞 || 酥 【大】
¹¹³ 糞 || 酥 【大】
¹¹⁴ 糞 || 酥 【大】
¹¹⁵ 糞 || 酥 【大】
¹¹⁶ 糞 || 酥 【大】
¹¹⁷ 糞 || 酥 【大】
¹¹⁸ 糞 || 酥 【大】
¹¹⁹ 糞 || 酥 【大】
¹²⁰ 糞 || 酥 【大】
¹²¹ 糞 || 酥 【大】
¹²² 糞 || 酥 【大】

- 13 向餘比丘丘悔過言阿梨耶我墮可呵¹⁰⁵法此
- 14 法悔過前人應問汝見此罪不荅言見汝莫
- 15 更作我頂戴持波羅提捨¹⁰⁶舍丘者此罪應發
- 16 露是名悔過若比丘丘熱病瀕糲¹⁰⁷者得乞不
- 17 得到不信家乞當至有信家若乞食時見量
- 18 糲¹⁰⁸人言長壽无病荅言阿梨耶欲得何物荅
- 19 言乞食主人言我无食正有糲¹⁰⁹瀕糲¹¹⁰者与得
- 20 取滿鉢¹¹¹得勸与餘人量油¹¹²得如是若風
- 21 病起¹¹³得乞油不得從押¹¹⁴油家索應從有信
- 22 家索若乞食見量油人當言无病長壽問¹¹⁵言
- 23 阿梨耶欲湏何物荅言我¹¹⁶乞食我无食正有
- 24 油湏者當与得取滿鉢无罪當時¹¹⁷得勸与
- 25 伴如是蜜若水病時得乞蜜不得至採蜜家

(第八紙) T22p544b10~

- 1 索當到有信家乞乃至得勸与伴如是石蜜
- 2 若若¹¹⁸病醫言應服石蜜得乞石蜜不得笮¹¹⁹石
- 3 蜜家¹²⁰當到有信家乞¹²¹若乞食時見稱石蜜人
- 4 乃至得勸与伴若病醫言當服乳得乞乳若
- 5 乞食時見放牛家搆¹²²乳應言長壽无病問¹²³言
- 6 阿梨耶欲得阿¹²⁴物荅¹²⁵言我乞食荅言我无食

105 呵||訶【大】 大正蔵に校注なし。
 106 捨||提【大】 大正蔵に校注なし。
 107 糲||酥【大】
 108 糲||酥【大】
 109 糲||酥【大】
 110 糲||酥【大】 大正蔵に校注なし。
 111 乞||亦【大】 大正蔵に校注なし。
 112 乞||亦【大】 大正蔵に校注なし。
 113 乞||亦【大】 大正蔵に校注なし。
 114 押||壓【大】
 115 (問) - 【大】 大正蔵に校注なし。
 116 (我) - 【大】 大正蔵に校注なし。
 117 乞||亦【大】 大正蔵に校注なし。
 118 (若) - 【大】 大正蔵に校注なし。
 119 笮||至【大】
 120 (乞) + 【大】 大正蔵に校注なし。
 121 (乞) - 【大】 大正蔵に校注なし。
 122 搆||穀【大】 大正蔵に校注なし。
 123 (問) - 【大】 大正蔵に校注なし。
 124 阿||何【大】 大正蔵に校注なし。
 125 (荅) - 【大】 大正蔵に校注なし。

- 7 正有乳湏者得取若索酪漿言无有酪漿正
- 8 有乳得取若病醫言當湏酪得乞酪若乞食
- 9 時見量酪人語言長壽无病問言阿梨耶欲得
- 10 何物荅言我乞食若言我无食正有酪得取129
- 11 得勸与伴若乞酪下清汁与酪者得取若比丘
- 12 屣服吐下藥醫言當湏魚汁得乞若乞食時
- 13 乞127酢127漿得魚者得取若128刺128頭出血醫言湏129突129
- 14 129乞不得至屠兒家乞當詣有信家乞若乞食
- 15 時得索菜汁若言无菜汁正有131突131汁湏者得
- 16 取若自知我某時常病發尔時藥必難得得
- 17 豫132乞无罪若不病133乞病時食越比丘罪病時
- 18 乞不病時食无罪病時乞病時食无罪不病
- 19 時乞不病時食波羅提提舍屣不随病煮随
- 20 病食无罪随病煮不随病食越比丘罪随病
- 21 煮随病食无罪不随病煮不随病食出家人
- 22 仰他活命无罪是故世尊說134糞134油蜜石蜜乳
- 23 酪135突135魚是名比丘屣波羅提提舍屣法竟
- 24 衆學法廣說如比丘屣中唯除六群比丘屣生
- 25 草上水中大小便136除136者盡同七滅諍法現前
- 26 比丘憶念比丘不癡比丘自言比丘覓罪相

(第九紙) T22p544c08

- 1 比丘多覓比丘布草比丘屣法随順法如上比
- 2 丘中廣說比丘屣波羅提木叉分別竟
- 3 137雜跋渠初 坐法者
- 4 佛住舍衛城尔時比丘屣初夜後夜138跏138趺而

126 忽126亦【大】 大正藏に校注なし。
127 酢127醃【大】 大正藏に校注なし。
128 刺128刺【大】 大正藏に校注なし。
129 突129肉【大】 大正藏に校注なし。
130 (得) + 【大】 大正藏に校注なし。
131 突131肉【大】 大正藏に校注なし。
132 豫132預【大】 大正藏に校注なし。
133 (時) + 【大】 大正藏に校注なし。
134 糞134酥【大】
135 突135肉【大】 大正藏に校注なし。
136 除136餘【大】 大正藏に校注なし。
137 (明) + 【大】
138 跏138加【大】 大正藏に校注なし。

- 5 坐時有她来入創¹³⁸ 門中諸比丘¹³⁹ 諸¹⁴⁰ 大愛道
 6 大愛道以是回縁往白世尊佛言應与某甲
 7 藥她不死而還出即与樂¹⁴¹ 而出佛言汝云何
 8 跏¹⁴² 跌而坐從今已後不聽坐法者當屈一脚
 9 以一脚根菴創¹⁴³ 門若比丘¹⁴⁴ 跏¹⁴⁵ 跌坐越比丘
 10 罪簞席法者佛住舍衛城尔時比丘¹⁴⁶ 敷簞
 11 席縫衣竹篾傷小便道血出諸比丘¹⁴⁷ 以是回
 12 縁往白世尊佛言從今日後不聽比丘¹⁴⁸ 坐
 13 竹席若縫衣時若在講堂温室巨摩塗地已
 14 縫衣若无者當敷着¹⁴⁹ 牀上若膝¹⁵⁰ 上縫若於竹
 15 簞席上坐越比丘罪是名席法
 16 佛住舍衛城尔時偷蘭難陀与衆多女人到
 17 阿耆羅河脫衣洗浴比丘¹⁵¹ 先出取女人疋
 18 嚴腰物纏膏¹⁵² 已語女人言看我好不諸女人
 19 言我食欲人纏膏¹⁵³ 使細欲令夫主愛念阿梨
 20 耶用是何為比丘¹⁵⁴ 聞已以是事具白大愛
 21 道乃至荅言實尔世尊佛言此是惡事從今
 22 已後不聽比丘¹⁵⁵ 纏膏¹⁵⁶ 若用女人纏膏¹⁵⁷ 物纏
 23 膏¹⁵⁸ 越比丘罪若有癰創¹⁵⁹ 纏膏¹⁶⁰ 无罪
 24 佛住舍衛城尔時偷蘭難陀比丘¹⁶¹ 共衆多
 25 女人到阿耆羅河邊脫衣放一處入水洗浴

(第十紙) T22p545a07~

- 139 創¹³⁸ 瘡【大】 大正蔵に校注なし。
 140 諸¹³⁹ 語【大】 大正蔵に校注なし。
 141 樂¹⁴⁰ 藥【大】 大正蔵に校注なし。
 142 跏¹⁴¹ 加【大】 大正蔵に校注なし。
 143 根菴創¹⁴² 跟掩瘡【大】 大正蔵に校注なし。
 144 跏¹⁴³ 加【大】 大正蔵に校注なし。
 145 着¹⁴⁴ 著【大】 大正蔵に校注なし。
 146 膝¹⁴⁵ 膝【大】 大正蔵に校注なし。
 147 膏¹⁴⁶ 腰【大】 大正蔵に校注なし。
 148 膏¹⁴⁷ 腰【大】 大正蔵に校注なし。
 149 膏¹⁴⁸ 腰【大】 大正蔵に校注なし。
 150 膏¹⁴⁹ 腰【大】 大正蔵に校注なし。
 151 膏¹⁵⁰ 腰【大】 大正蔵に校注なし。
 152 癰創¹⁵¹ 癰瘡【大】 大正蔵に校注なし。
 153 膏¹⁵² 腰【大】 大正蔵に校注なし。

- 1 先出¹⁵⁴坼¹⁵⁴上¹⁵⁵着¹⁵⁵女人¹⁵⁶勝¹⁵⁶衣¹⁵⁶語¹⁵⁶諸¹⁵⁶女人¹⁵⁶言¹⁵⁶看¹⁵⁶我¹⁵⁶直
- 2 着¹⁵³不¹⁵³女人¹⁵³言¹⁵³我¹⁵³是¹⁵³俗¹⁵³人¹⁵³着¹⁵³此¹⁵³已¹⁵³欲¹⁵³令¹⁵³夫¹⁵³主¹⁵³愛
- 3 念¹⁵²汝¹⁵²用¹⁵²着¹⁵²是¹⁵²為¹⁵²諸¹⁵²比¹⁵²丘¹⁵²屈¹⁵²以¹⁵²是¹⁵²回¹⁵²緣¹⁵²往¹⁵²白¹⁵²世
- 4 尊¹⁵¹乃¹⁵¹至¹⁵¹荅¹⁵¹言¹⁵¹實¹⁵¹尔¹⁵¹佛¹⁵¹言¹⁵¹從¹⁵¹今¹⁵¹日¹⁵¹後¹⁵¹不¹⁵¹聽¹⁵¹勝¹⁵¹衣¹⁵¹
- 5 勝¹⁵⁰衣¹⁵⁰者¹⁵⁰則¹⁵⁰貝¹⁵⁰流¹⁵⁰離¹⁵⁰真¹⁵⁰珠¹⁵⁰玉¹⁵⁰金¹⁵⁰銀¹⁵⁰摩¹⁵⁰屈¹⁵⁰如¹⁵⁰是¹⁵⁰比
- 6 庄¹⁴⁹嚴¹⁴⁹陰¹⁴⁹衣¹⁴⁹不¹⁴⁹聽¹⁴⁹着¹⁴⁹下¹⁴⁹至¹⁴⁹結¹⁴⁹縷¹⁴⁹作¹⁴⁹陰¹⁴⁹衣¹⁴⁹相¹⁴⁹越¹⁴⁹比
- 7 屈¹⁴⁸罪¹⁴⁸若¹⁴⁸陰¹⁴⁸上¹⁴⁸有¹⁴⁸癰¹⁴⁸創¹⁴⁸裏¹⁴⁸者¹⁴⁸无¹⁴⁸罪¹⁴⁸是¹⁴⁸名¹⁴⁸勝¹⁴⁸衣¹⁴⁸法¹⁴⁸
- 8 佛¹⁴⁷住¹⁴⁷舍¹⁴⁷衛¹⁴⁷城¹⁴⁷乃¹⁴⁷至¹⁴⁷洗¹⁴⁷浴¹⁴⁷先¹⁴⁷出¹⁴⁷着¹⁴⁷女¹⁴⁷人¹⁴⁷庄¹⁴⁷嚴¹⁴⁷服
- 9 諸¹⁴⁶比¹⁴⁶丘¹⁴⁶屈¹⁴⁶以¹⁴⁶是¹⁴⁶回¹⁴⁶緣¹⁴⁶往¹⁴⁶白¹⁴⁶世¹⁴⁶尊¹⁴⁶乃¹⁴⁶至¹⁴⁶荅¹⁴⁶言¹⁴⁶實
- 10 尔¹⁴⁵佛¹⁴⁵言¹⁴⁵從¹⁴⁵今¹⁴⁵日¹⁴⁵後¹⁴⁵不¹⁴⁵聽¹⁴⁵着¹⁴⁵女¹⁴⁵人¹⁴⁵庄¹⁴⁵嚴¹⁴⁵服¹⁴⁵女¹⁴⁵人
- 11 服¹⁴⁴者¹⁴⁴頭¹⁴⁴上¹⁴⁴光¹⁴⁴鐢¹⁴⁴額¹⁴⁴耳¹⁴⁴環¹⁴⁴鈴¹⁴⁴瓔¹⁴⁴珞¹⁴⁴指¹⁴⁴環¹⁴⁴釧¹⁴⁴脚¹⁴⁴釧
- 12 如¹⁴³是¹⁴³比¹⁴³一¹⁴³切¹⁴³女¹⁴³人¹⁴³嚴¹⁴³飭¹⁴³服¹⁴³不¹⁴³聽¹⁴³着¹⁴³若¹⁴³着¹⁴³者¹⁴³越
- 13 比¹⁴²屈¹⁴²罪¹⁴²若¹⁴²身¹⁴²有¹⁴²癰¹⁴²創¹⁴²以¹⁴²藥¹⁴²塗¹⁴²纏¹⁴²无¹⁴²罪¹⁴²是¹⁴²名¹⁴²女
- 14 人¹⁴¹嚴¹⁴¹飭¹⁴¹服
- 15 佛¹⁴⁰住¹⁴⁰舍¹⁴⁰衛¹⁴⁰城¹⁴⁰尔¹⁴⁰時¹⁴⁰比¹⁴⁰丘¹⁴⁰屈¹⁴⁰度¹⁴⁰釋¹⁴⁰種¹⁴⁰女¹⁴⁰摩¹⁴⁰羅¹⁴⁰女
- 16 梨¹³⁹車¹³⁹女¹³⁹大¹³⁹富¹³⁹家¹³⁹女¹³⁹合¹³⁹嚴¹³⁹飭¹³⁹服¹³⁹而¹³⁹度¹³⁹出¹³⁹家¹³⁹時¹³⁹諸

- 154 坼¹⁵⁴岸¹⁵⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 155 着¹⁵⁵著¹⁵⁵【大】 大正蔵に校注なし。
- 156 勝¹⁵⁶襪¹⁵⁶【大】 大正蔵の校注の内容は、(襪¹⁵⁶勝¹⁵⁶〈三〉〈宮〉〈聖〉*)となつている。
- 157 着¹⁵⁷著¹⁵⁷【大】 大正蔵に校注なし。
- 158 着¹⁵⁸著¹⁵⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 159 着¹⁵⁹著¹⁵⁹【大】 大正蔵に校注なし。
- 160 (著¹⁶⁰) + 【大】 大正蔵に校注なし。
- 161 勝¹⁶¹襪¹⁶¹【大】 大正蔵に校注なし。
- 162 勝¹⁶²襪¹⁶²【大】 大正蔵に校注なし。
- 163 珂¹⁶³珂¹⁶³【大】 大正蔵に校注なし。
- 164 流¹⁶⁴離¹⁶⁴琉璃¹⁶⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 165 陰¹⁶⁵陰¹⁶⁵【大】 大正蔵に校注なし。
- 166 着¹⁶⁶著¹⁶⁶【大】 大正蔵に校注なし。
- 167 陰¹⁶⁷陰¹⁶⁷【大】 大正蔵に校注なし。
- 168 陰¹⁶⁸陰¹⁶⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 169 癰¹⁶⁹創¹⁶⁹裏¹⁶⁹癰¹⁶⁹瘡¹⁶⁹裏¹⁶⁹【大】 大正蔵に校注なし。
- 170 勝¹⁷⁰襪¹⁷⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 171 (法¹⁷¹) - 【大】 大正蔵に校注なし。
- 172 着¹⁷²著¹⁷²【大】 大正蔵に校注なし。
- 173 着¹⁷³著¹⁷³【大】 大正蔵に校注なし。
- 174 飭¹⁷⁴飾¹⁷⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 175 額¹⁷⁵額¹⁷⁵【大】 大正蔵に校注なし。
- 176 (臂¹⁷⁶) + 【大】 大正蔵に校注なし。
- 177 飭¹⁷⁷飾¹⁷⁷【大】 大正蔵に校注なし。
- 178 着¹⁷⁸著¹⁷⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 179 着¹⁷⁹著¹⁷⁹【大】 大正蔵に校注なし。
- 180 癰¹⁸⁰創¹⁸⁰癰¹⁸⁰瘡¹⁸⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 181 飭¹⁸¹飾¹⁸¹【大】 大正蔵に校注なし。
- 182 飭¹⁸²飾¹⁸²【大】 大正蔵に校注なし。

- 17 貪¹²³家有女出門及節會日行來皆從借貸為
- 18 世人所譏此賃衣人非出家法諸比丘屺以
- 19 是曰緣往白世尊乃至荅言實尔佛言從今
- 20 日後不聽合女人嚴¹²⁴服度出家當令捨已
- 21 而度捨者若女人來欲出家者應令捨俗人
- 22 嚴身具若作是念某時或¹²⁵貴乞食難得或
- 23 老病當湏湯藥女人少能得物當置人家若
- 24 女人持俗嚴¹²⁶服來合度出家者越比丘罪
- 25 是名合嚴¹²⁷服出家

(第十一紙) T22p545b03~

- 1 佛住舍衛城尔時釋種女摩羅女梨車女貴
- 2 人女將使人出家使人端正令与外人交通
- 3 以自活命為世人所譏此非出家人是姪女
- 4 耳諸比丘屺以是曰緣往白世尊乃至荅言
- 5 實尔佛言汝云何畜姪女以自活命從今日
- 6 後不聽畜姪女活命若畜者越比丘罪是名
- 7 姪女
- 8 佛住舍衛城尔時世尊制戒不聽畜姪女尔
- 9 時比丘屺便私畜¹²⁸民女於外姪蕩以自活
- 10 命為世人所譏此非出家法是姪女耳比丘
- 11 屺以是曰緣往白世尊乃至荅言實尔佛言
- 12 從今日後不聽私畜¹²⁹民女使人女作姪女
- 13 以自活命若畜者越比丘罪是名¹³⁰民女
- 14 佛住舍衛城尔時有年少比丘屺端正乳出
- 15 人見皆¹³¹諸比丘屺以是曰緣往白佛乃至
- 16 荅言實尔佛言從今日後當作僧祇支作法

123 貪¹²³ 大正藏に校注なし。
 124 嚴¹²⁴ 大正藏に校注なし。
 125 貴¹²⁵ 大正藏に校注なし。
 126 嚴¹²⁶ 大正藏に校注なし。
 127 嚴¹²⁷ 大正藏に校注なし。
 128 私畜¹²⁸ 大正藏に校注なし。
 129 私畜¹²⁹ 大正藏に校注なし。
 130 名¹³⁰ 大正藏に校注なし。
 131 咲¹³¹ 大正藏に校注なし。 「咲」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「笑」(朱書)あり。

- 17 者如上說應先着¹⁹³覆乳衣然後着¹⁹³餘衣若不
 18 畜僧祇支越比丘罪有而不着¹⁹⁴灸¹⁹⁵越比丘罪
 19 是名僧祇支法佛住毗舍離如跋陀羅比丘
 20 屣緣中廣說佛言不聽裸身浴當用浴衣不
 21 聽裸形入河若池水中浴當着¹⁹⁶雨衣若裸浴
 22 越比丘罪若避隱處無人處裸浴无罪是名
 23 浴衣法
 24 坐法并竹席 纏膏¹⁹⁷覆膊¹⁹⁸衣 着¹⁹⁸俗嚴飭²⁰⁰具 合嚴飭²⁰¹具度
 25 使人菌²⁰²民女 僧祇杖²⁰³浴衣 雜跋渠初竟 雜跋渠初竟

(第十一紙) T22p545b29~

- 1 佛住舍衛城尔時比丘尼住處与俗人高²⁰⁴壁
 2 比丘尼欲心起自手拍陰²⁰⁵時丈夫聞聲即語
 3 婦人言此是何聲荅言不知何故作此聲耶
 4 其丈夫言此出家人脩梵行欲心起不能自
 5 制拍陰²⁰⁶聲耳諸比丘尼聞已以是回緣往白
 6 世尊²⁰⁷乃至佛言汝實尔不荅言實尔佛言從
 7 今已後不聽拍陰²⁰⁸拍者手拍若拘鉢拍若鍵
 8 鎡拍以歇欲心者越比丘罪是名手拍
 9 佛住舍衛城尔時比丘尼欲心起作胡膠身
 10 生縛着²⁰⁹牀許²¹⁰後失火恐燒牀蓐²¹¹故出之時俗

- 192 着¹⁹²著【大】 大正蔵に校注なし。
 193 着¹⁹³著【大】 大正蔵に校注なし。
 194 着¹⁹⁴著【大】 大正蔵に校注なし。
 195 灸¹⁹⁵亦【大】 大正蔵に校注なし。
 196 着¹⁹⁶著【大】 大正蔵に校注なし。
 197 膏¹⁹⁷腰【大】 大正蔵に校注なし。
 198 膊¹⁹⁸撥【大】 大正蔵に校注なし。
 199 着¹⁹⁹著【大】 大正蔵に校注なし。
 200 飭²⁰⁰飾【大】 大正蔵に校注なし。
 201 飭²⁰¹飾【大】 大正蔵に校注なし。
 202 菌²⁰²園【大】 大正蔵に校注なし。
 203 杖²⁰³支【大】 大正蔵に校注なし。
 204 高²⁰⁴隔【大】 大正蔵に校注なし。
 205 陰²⁰⁵陰【大】 大正蔵に校注なし。
 206 陰²⁰⁶陰【大】 大正蔵に校注なし。
 207 【世尊】一【大】 大正蔵の校注の内容は、(白+(世尊)〔聖〕*)となっている。
 208 陰²⁰⁸陰【大】 大正蔵に校注なし。
 209 着²⁰⁹著【大】 大正蔵に校注なし。
 210 許²¹⁰脚【大】 大正蔵に校注なし。
 211 蓐²¹¹褥【大】 大正蔵に校注なし。

- 11 人看火起何處被燒何處不被燒見已慳呵²¹²云
- 12 何出家人作此惡事諸比丘尼以是回緣往
- 13 白世尊²¹³乃至荅言實尔佛言從今日後不聽
- 14 作胡膠形胡膠形者若胡膠作若銅鉛²¹⁴錫白
- 15 臙²¹⁵若牙若臙²¹⁶蜜如是比作身生以歇欲心者
- 16 偷蘭遮是名胡膠形
- 17 佛住舍衛城尔時大愛道往至佛所頭面礼
- 18 足却住一面時大愛道白佛言世尊女人形
- 19 鼻²¹⁷得聽洗不佛言得洗時比丘尼洗外内猶
- 20 故鼻²¹⁸以是回緣往白世尊²¹⁹乃至言得洗内不
- 21 佛言得洗洗法者得齊一指節不得令過若
- 22 過洗以歇欲心者偷蘭遮是名洗法
- 23 佛住舍衛城尔時比丘尼有月期汗²²⁰牀蓐²²¹大
- 24 愛道往詣佛所白佛言世尊得作月期不淨
- 25 衣不佛言得當持故布作不得堅物作又不

(第十一紙) T29545c25~

- 1 得深内作姪欲想當漚²²²物彰²²³小便道若用堅
- 2 物深内以歇欲心者偷蘭遮是名月期衣法
- 3 佛住舍衛城尔時比丘尼往女人洗浴處浣
- 4 月期衣女人慳²²⁴言是沙門尼汗²²⁵此水赤乃如
- 5 是諸比丘尼以是回緣往白世尊²²⁶乃至佛言
- 6 從今日後不聽女人洗浴處浣月期衣若浣
- 7 者越比丘尼罪是名女人浣月期衣法
- 8 佛住舍衛城尔時世尊制戒不聽女人洗處

212 慳呵=嫌訶【大】 大正蔵に校注なし。
 213 【世尊】—【大】 大正蔵に校注なし。
 214 鉛=鉛【大】 大正蔵に校注なし。
 215 臙=鐵【大】 大正蔵に校注なし。
 216 臙=蠟【大】 大正蔵に校注なし。
 217 鼻=鼻【大】 大正蔵に校注なし。
 218 鼻=鼻【大】 大正蔵に校注なし。
 219 【世尊】—【大】
 220 汗=汚【大】 大正蔵に校注なし。
 221 蓐=褥【大】 大正蔵に校注なし。
 222 漚=軟【大】 大正蔵に校注なし。
 223 彰=障【大】 大正蔵に校注なし。
 224 慳=嫌【大】 大正蔵に校注なし。
 225 汗=汚【大】 大正蔵に校注なし。
 226 【世尊】—【大】

- 9 浣月期衣便往男子洗處浣乃至若比丘尼往男子洗處浣者越比丘罪是名男子法
- 10 佛住舍衛城尔時世尊制戒不聽男子洗浴
- 11 處浣月期衣時比丘尼到客浣衣處浣乃至不聽客浣衣處浣月期衣當取盆餘瓦器中
- 12 於屏處浣浣時不得持水灑地當着²³⁵水漬中
- 13 无人見處衣當曬令乾後湏時當用若比丘
- 14 尼於客浣衣處浣月期衣者越比丘罪是名²³⁶浣衣處
- 15 佛住舍衛城尔時比丘尼欲心起以小便道
- 16 兼²³⁷玄²³⁹注水即失不淨心生疑悔諸比丘尼語
- 17 大愛道大愛道往白世尊佛言從今日後不
- 18 聽以小便道兼²³⁹玄²³¹注者水玄²³³注下若比
- 19 丘尼於玄²³³注水中浴時當持衣物遮若以小
- 20 便道兼²³⁴玄²³⁵漏水以歇欲心者偷蘭
- 21 遮若於玄²³⁶注水屋²³⁷漏²³⁸不得以身向水當背
- 22 令洗背²³⁹上若以身向水以歇欲心者偷蘭遮

(第十四紙) T29546a22~

- 1 是名玄²⁴⁰注水
- 2 佛住舍衛城尔時比丘尼於急流水中²⁴¹欲心
- 3 生²⁴²逆²⁴³水而行失不淨諸比丘尼以是因緣往
- 4 白世尊²⁴³乃至從今日後不聽於急流水中²⁴⁴逆²⁴⁴

227 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 228 【客】+【大】 大正蔵に校注なし。
 229 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 230 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 231 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 232 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 233 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 234 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 235 苦=簷【大】 大正蔵に校注なし。
 236 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 237 苦=簷【大】 大正蔵に校注なし。
 238 【浴者】+【大】
 239 【令洗背】-【大】
 240 玄=懸【大】 大正蔵に校注なし。
 241 【浴】+【大】
 242 逆=逆【大】 大正蔵に校注なし。
 243 【世尊】-【大】 大正蔵に校注なし。
 244 逆=逆【大】 大正蔵に校注なし。

- 5 水觸小便道流水者若山水若急流水若向
- 6 流²⁴⁵ 水以歇欲心者偷蘭遮若於急流水洗
- 7 時不得向流當背若向流者越比丘罪是名
- 8 流水
- 9 佛住舍衛城尔時比丘屮種種觸身出精或
- 10 蕪²⁴⁶精²⁴⁷根²⁴⁸念²⁴⁹根種種諸根内小便道中出精比
- 11 丘屮以是目緣往白²⁵⁰世²⁵¹尊²⁵²乃至從今已後不
- 12 聽若比丘屮用蕪²⁵³精²⁵⁴根²⁵⁵念²⁵⁶根内小便道中出
- 13 精以歇欲心者偷蘭遮是名根
- 14 拍²⁵⁷陰²⁵⁸胡膠形 齊節月期衣 女人洗處浣 男處浣²⁵⁹然
- 15 客浣衣處浣 女²⁶⁰注及急流 種種根出精 第二跋渠竟
- 16 佛住舍衛城尔時諸比丘集不知作舉羯磨
- 17 令比丘屮作已比丘屮心生疑悔語大愛道
- 18 大愛道即以是事往白世尊佛言此上尊衆
- 19 汝云何与作舉羯磨從今已後不聽与比丘
- 20 作舉羯磨若比丘中都无能者得授使誦作
- 21 羯磨時若不得者²⁶¹得²⁶²遙授无罪若比丘屮与
- 22 比丘作羯磨者越比丘罪比丘得与比丘屮
- 23 作羯磨无罪是名羯磨
- 24 佛住²⁶³毗²⁶⁴舍離尔時跋陀羅比丘屮者²⁶⁵憍奢耶
- 25 衣到親里家道路值暴雨如視水精舉見身

(第十五紙) T22p546b19~

1 體²⁶⁷衆人圍²⁶⁸遶²⁶⁹欲看於是²⁷⁰踰²⁷¹地依止弟子在邊

- 245 逆²⁴⁵逆²⁴⁶【大】 大正藏に校注なし。
- 246 精²⁴⁷菁²⁴⁸【大】 大正藏に校注なし。
- 247 念²⁴⁹葱²⁵⁰【大】 大正藏に校注なし。
- 248 【世尊】一【大】
- 249 精²⁵¹菁²⁵²【大】 大正藏に校注なし。
- 250 念²⁵³葱²⁵⁴【大】 大正藏に校注なし。
- 251 陰²⁵⁵陰²⁵⁶【大】 大正藏に校注なし。
- 252 忽²⁵⁷亦²⁵⁸【大】 大正藏に校注なし。
- 253 玄²⁵⁹懸²⁶⁰【大】 大正藏に校注なし。
- 254 【得】一【大】 大正藏に校注なし。
- 255 毗²⁶¹比²⁶²【大】 大正藏に校注なし。
- 256 者²⁶³著²⁶⁴【大】 大正藏に校注なし。
- 257 體²⁶⁵體²⁶⁶【大】 大正藏に校注なし。
- 258 遶²⁶⁷繞²⁶⁸【大】 大正藏に校注なし。
- 259 踰²⁶⁹踰²⁷⁰【大】 大正藏に校注なし。

- 2 而鄣²⁶⁰ 諸比丘屺以是回縁往白世尊²⁶¹ 乃至荅
 3 言實尔世尊佛言從今已後比丘屺不聽着²⁶²
 4 僑舍耶衣僑奢耶者有二種一者生二者作
 5 生者細糸²⁶³ 作者紡絲着²⁶⁴ 細絲僑舍²⁶⁵ 耶越比屺
 6 罪²⁶⁶ 着²⁶⁷ 紡絲越比屺心悔比丘着²⁶⁸ 无罪
 7 佛住舍衛城尔時偷蘭難陀比丘屺大乳着²⁶⁹
 8 一僧祇支於闍上經行俗人遙見自相謂言
 9 看是似如水上浮瓠諸比丘屺以是回縁往
 10 白世尊²⁷⁰ 乃至佛言從今日後當作覆肩衣覆
 11 肩衣者壁²⁷¹ 疊他²⁷² 覆肩上若不作不着²⁷³ 越比屺
 12 罪不聽比丘屺高處着²⁷⁴ 一重僧祇支經行若
 13 屏處着²⁷⁵ 一重僧祇支无罪是名僧祇支
 14 佛住舍衛城尔時釋種女摩羅女梨車女貴
 15 勝家女出家善知庄嚴有嫁女娶婦皆借倩
 16 庄嚴得好飲食為世人所譏此非出家人是
 17 客庄嚴人耳諸比丘屺以是回縁往白世尊²⁷⁶
 18 乃至佛言從今已後不聽庄嚴女人庄嚴者
 19 䟽²⁷⁷ 頭庄眼粉面朱脣着²⁷⁸ 嚴饒²⁷⁹ 服以自活命者
 20 越比屺罪若有頭痛眼痛得磨着²⁸⁰ 藥无罪是
 21 名庄嚴法
 22 佛住舍衛城尔時釋種女摩羅女大姓家女

- 260 鄣=障【大】 大正蔵に校注なし。
 261 【世尊】-【大】 大正蔵に校注なし。
 262 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 263 糸=絲【大】 大正蔵に校注なし。
 264 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 265 舍=奢【大】 大正蔵に校注なし。
 266 【罪】-【大】 大正蔵に校注なし。
 267 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 268 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 269 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 270 【世尊】-【大】 大正蔵に校注なし。
 271 壁=襍【大】 大正蔵に校注なし。
 272 他=扞【大】 大正蔵に校注なし。
 273 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 274 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 275 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 276 【世尊】-【大】 大正蔵に校注なし。
 277 䟽=梳【大】 大正蔵に校注なし。
 278 着=著【大】 大正蔵に校注なし。
 279 饒=飾【大】 大正蔵に校注なし。
 280 着=著【大】 大正蔵に校注なし。

- 23 出家種²⁸¹憂鉢羅花²⁸²取而賣之為世人²⁸³所譏此
 24 非出家人此是賣花²⁸⁴女耳諸比丘²⁸⁵以是回
 25 緣往白世尊乃至荅言實尔佛言從今已後

(第十六紙) T29,546c15~

- 1 不聽種花²⁸⁶賣以自活命若比丘²⁸⁷種優鉢羅
 2 華以自活命者越比丘罪²⁸⁸若²⁸⁹為塔為供養佛
 3 故无罪是名憂鉢羅花²⁹⁰
 4 佛住舍衛城尔時比丘²⁹¹種須臾那華乃至
 5 為塔供養佛故无罪
 6 佛住舍衛城尔時世尊制戒不聽種華樹尔
 7 時釋種女摩羅女出家結華鬘賣以自活命
 8 為世人所譏此非出家人此是賣華鬘女耳
 9 諸比丘²⁹²以是回緣往白世尊²⁹³乃至佛言從
 10 今日後不聽結華鬘者²⁹⁴憂鉢羅華摩梨華
 11 須臾那華結作鬘賣活命者越比丘罪若佛
 12 生時大會菩提大會轉法輪大會阿難大會
 13 羅睺羅大會五年大會檀越言阿梨耶佐我
 14 結鬘尔時得結種種鬘无罪是名結鬘法
 15 佛住舍衛城尔時釋種女摩羅女梨車女出
 16 家紡縷而賣為世人所慊²⁹⁵此非出家人此是
 17 賣縷人也諸比丘²⁹⁶以是回緣往白世尊²⁹⁷乃
 18 至佛言從今已後不聽紡縷紡縷者²⁹⁸却貝縷
 19 苧²⁹⁹摩³⁰⁰憍舍耶縷舍那麻縷紡縷賣活命者越

281 憂=優【大】 大正藏に校注なし。
 282 花=華【大】 大正藏に校注なし。
 283 〔之〕+【大】 大正藏に校注なし。
 284 花=華【大】 大正藏に校注なし。
 285 花=華【大】 大正藏に校注なし。
 286 〔若〕-【大】
 287 憂=優【大】 大正藏に校注なし。
 288 花=華【大】 大正藏に校注なし。
 289 〔世尊〕-【大】 大正藏に校注なし。
 290 憂=優【大】 大正藏に校注なし。
 291 慊=嫌【大】 大正藏に校注なし。
 292 〔世尊〕-【大】 大正藏に校注なし。
 293 苧=芻【大】 大正藏に校注なし。
 294 〔縷〕+【大】 大正藏に校注なし。

- 20 比丘²⁹⁵ 罪若欲作漉水囊²⁹⁶ 帶紡者无罪是名
- 21 紡縷法
- 22 佛住舍衛城尔時湏提那死婦出家其²⁹⁷ 常
- 23 欲使罷道時比丘²⁹⁸ 入聚落乞食²⁹⁹ 過³⁰⁰ 見之
- 24 即欲捉取便走入一大家内語婦人言異事
- 25 幾當壞我梵行問何故荅言³⁰¹ 欲罷我道婦

(第十七紙) T29546c15~

- 1 人言莫恐我當相護比丘³⁰² 言我欲向和上
- 2 邊去婦人言汝欲去者當³⁰³ 着³⁰⁴ 俗服假異³⁰⁵ 樹³⁰⁶ 相
- 3 乃可得脫即³⁰⁷ 着³⁰⁸ 辭³⁰⁹ 釧耳鑲俗人服³¹⁰ 饒³¹¹ 又将四
- 4 五人侍從而去其³¹² 牀³¹³ 於外見之念言此非比
- 5 丘³¹⁴ 是俗人耳到住處已諸比丘³¹⁵ 呵言汝
- 6 何故³¹⁶ 着³¹⁷ 此荅言我³¹⁸ 牀³¹⁹ 欲取我方便自護故假
- 7 着³²⁰ 此耳諸比丘³²¹ 語大愛道大愛道即以是
- 8 事具白世尊佛言呼比丘³²² 来来已佛問汝
- 9 實尔不荅言實尔佛言汝云何壞威儀從今
- 10 已後不聽壞威儀若決定壞威儀者非比丘
- 11 丘若方便自護故壞威儀越比丘³²³ 罪故名比
- 12 丘³²⁴ 若比丘³²⁵ 決定壞威儀者偷蘭遮若方便
- 13 自護无罪
- 14 羯磨³²⁶ 喬³²⁷ 奢³²⁸ 耶 僧祇支客嚴 種花湏鼻那 結鬘并紡縷
- 15 壞威儀最後 第三跋渠竟
- 16 佛住舍衛城尔時偷蘭難陀比丘³²⁹ 乞食詣

295 丘ニ尼【大】 大正蔵に校注なし。
 296 罽ニ腰【大】 大正蔵に校注なし。
 297 牀ニ叔【大】 大正蔵に校注なし。
 298 牀ニ叔【大】 大正蔵に校注なし。
 299 過ニ遇【大】 大正蔵に校注なし。
 300 牀ニ叔【大】 大正蔵に校注なし。
 301 着ニ著【大】 大正蔵に校注なし。
 302 樹ニ標【大】
 303 着ニ著【大】 大正蔵に校注なし。
 304 辭ニ臂【大】 大正蔵に校注なし。
 305 饒ニ飾【大】 大正蔵に校注なし。
 306 牀ニ叔【大】 大正蔵に校注なし。
 307 着ニ著【大】 大正蔵に校注なし。
 308 牀ニ叔【大】 大正蔵に校注なし。
 309 着ニ著【大】 大正蔵に校注なし。
 310 【尼】+【大】 大正蔵に校注なし。
 311 奢ニ舍【大】 大正蔵に校注なし。

- 17 一大家³¹²有婦人墮胎語言為我棄之荅言不能又情³¹³我當顧尔許物即取以鉢盛之而去
- 18 時大迦葉乞食恒作此念最初得食當施与
- 19 若比丘比丘見此比丘已語言取鉢来
- 20 即覆不示又復更呼³¹⁴復不示大迦葉性有
- 21 威風厲聲而喚即懺³¹⁵祐³¹⁶而視³¹⁷見已言咄汝何
- 22 故作此惡法時大迦葉語諸比丘斥諸比丘斥
- 23 以是因緣往白世尊乃至荅言實尔佛言此
- 24 是惡事非法汝云何覆鉢從今日後不聽覆
- 25 鉢復不聽露捉得食已當覆若見比丘時當

(第十八紙) T29p547b09~

- 1 舉覆示之若露持鉢越比丘罪見比丘不示
- 2 亦越比丘罪是名鉢事
- 3 佛住舍衛城尔時有大臣犯王法其家財物
- 4 盡應沒官王即遣人守護時偷蘭難陀比丘
- 5 斥乞食次到其家婦人語言阿梨耶我家有
- 6 事犯王罪應至死財物入官我欲寄少寶物
- 7 嚴³¹⁸之具若我得脫當相顧直我若死者即
- 8 持相施時比丘斥即与鉢盛雜寶覆已而去
- 9 時守門人見之問言鉢中何物而不示之又
- 10 復叱喚畏而示之比比丘聞已往白世尊³¹⁹乃
- 11 至荅言實尔佛言從今日後不聽覆鉢寶物
- 12 若有犯官事未被收録又未籍其財尔時寄
- 13 者得取若王收攝人攝³²⁰又籍其財應語言世
- 14 尊制戒不得受是若言我与塔与僧施汝得
- 15 取得已不得覆上而去當露持去若有問者
- 16 當言塔物僧物我物若聽去者善若不聽者
- 17 當還是名覆鉢法

³¹² (時) + 【大】 大正蔵に校注なし。

³¹³ 情 || 請 【大】 大正蔵に校注なし。

³¹⁴ 忽 || 亦 【大】 大正蔵に校注なし。

³¹⁵ 懺 || 戰 【大】 大正蔵に校注なし。

³¹⁶ 祐 || 怖 【大】

³¹⁷ 視 || 示 【大】 大正蔵の校注の内容 (示 || 視 (三) (宮)、(示) - (聖) が間違えている。

³¹⁸ 飭 || 飾 【大】 大正蔵に校注なし。

³¹⁹ (世尊) - 【大】

³²⁰ (入攝) - 【大】 大正蔵に校注なし。

- 18 佛住舍衛城尔時比丘居作廁以物覆上諸
- 19 女人持死胎放中後有賤人³²¹ 陀羅杼廁見
- 20 已言是沙門居自墮胎擲中諸比丘居以是
- 21 目緣往白³²² 世尊³²³ 乃至佛言從今日後不聽覆
- 22 廁當開口作若³²⁴ 閉³²⁵ 口作者越比丘居罪是名廁
- 23 法佛住舍衛城尔時釋種女摩羅女於浴室
- 24 中浴³²⁶ 有年少入中壞其梵行諸比丘居語大
- 25 愛道乃至從今日後不聽入浴室若病者得

(第十九紙) T29547c05~

- 1 房內³²⁷ 燃³²⁸ 火油塗而揩若比丘居入浴室浴者
- 2 越比丘居罪是名浴室法
- 3 佛住舍衛城尔時未制戒比丘居阿練若處
- 4 聚落中未有住處時五百比丘居大愛道為
- 5 上首於王³²⁹ 薊³³⁰ 中住諸釋種女摩羅女年少端
- 6 正有諸年少初夜伺便欲捉比丘居見已乘
- 7 空而去中夜復來³³¹ 忽³³² 復如是後夜復來中有
- 8 鈍根不時入定及睡眠者不得即去為所侵
- 9 略³³³ 大愛道以是事往白世尊佛言從今日後
- 10 不聽比丘居在阿練若處住若四眾集竟夜
- 11 說法者得住尔時不得在屏處若比丘居阿
- 12 練若處住者越比丘居罪是名阿練若處比丘
- 13 受迦絺那衣非比丘居比丘居受迦絺那衣
- 14 非比丘比丘捨非比丘居比丘捨非比丘
- 15 比丘阿提訶魯阿那提訶魯非比丘居比丘
- 16 居阿提訶魯阿那提訶魯非比丘
- 17 覆鉢并寶鉢 開廁入浴室 阿練若處住 比丘受迦絺
- 18 非是比丘居 比丘捨迦絺 非是比丘居 第四跋渠竟
- 19 食於比丘不淨比丘居淨比丘居不淨比丘

³²¹ 褥 || 旃【大】 大正藏に校注なし。
³²² (世尊) - 【大】
³²³ 閉 || 閉【大】 大正藏に校注なし。
³²⁴ (時) + 【大】 大正藏に校注なし。
³²⁵ 燃 || 然【大】 大正藏に校注なし。
³²⁶ 薊 || 園【大】 大正藏に校注なし。
³²⁷ 忽 || 亦【大】 大正藏に校注なし。
³²⁸ 略 || 掠【大】 大正藏に校注なし。

- 20 淨比丘得使比丘居受³²⁹食除金銀及錢五生
- 21 種火淨比丘居得從比丘受食除金銀及錢
- 22 火淨五生種有三回緣非比丘何寺三心決
- 23 定捨戒有實事僧³³⁰出形轉為女是名三非
- 24 比丘應遭詣比丘居精舍不得共比丘居同
- 25 覆³³¹鄣³³²應別若後還得男根者當還比丘僧中

(第十一十紙) T22p548a03~

- 1 故名具足³³³復³³⁴本歲有三回緣非比丘居何
- 2 寺三心決定壞威儀有實事僧³³⁵出轉形為
- 3 男如比丘中說比丘居无有作殘食法一坐
- 4 足自恣食
- 5 佛住舍衛城阿耨羅河彼³³⁶坼³³⁷請二部僧食比
- 6 丘比丘居俱欲渡比丘言世尊制戒不得共
- 7 船³³⁸載比丘二人三人輕³³⁹而渡渡盡比丘居
- 8 渡渡已問歲數日時已過³⁴⁰時大愛道失食
- 9 飢羸³⁴¹往³⁴²到世尊所頭面作礼却住一面佛知
- 10 而故問何故飢色即以是事具白世尊佛言
- 11 從今日後上³⁴³坐³⁴⁴八人當次第如法餘者隨到
- 12 而坐若五年大會多人集比丘居上³⁴⁵坐³⁴⁶八人
- 13 當次第坐餘者隨意坐若八人不隨次第坐
- 14 越比丘罪是故世尊說
- 15 二衆淨不同 三非比丘僧 三非比丘居 无殘八上³⁴⁷坐³⁴⁸
- 16 第五跋渠竟

- 329 受³²⁹授³³⁰【大】 大正藏に校注なし。
- 330 駟³³¹驅³³²【大】 大正藏に校注なし。
- 331 鄣³³³障³³⁴【大】 大正藏に校注なし。
- 332 忽³³⁵亦³³⁶【大】 大正藏に校注なし。
- 333 駟³³⁷驅³³⁸【大】 大正藏に校注なし。
- 334 坼³³⁹岸³⁴⁰【大】 大正藏に校注なし。
- 335 船³⁴¹船³⁴²【大】 大正藏に校注なし。
- 336 船³⁴³船³⁴⁴【大】 大正藏に校注なし。
- 337 〔³⁴⁵余³⁴⁶〕³⁴⁷一³⁴⁸〔³⁴⁹大³⁵⁰〕 大正藏に校注なし。
- 338 〔³⁵¹往³⁵²〕³⁵³一³⁵⁴〔³⁵⁵大³⁵⁶〕 大正藏に校注なし。
- 339 坐³⁵⁷座³⁵⁸【大】 大正藏に校注なし。
- 340 坐³⁵⁹座³⁶⁰【大】 大正藏に校注なし。
- 341 坐³⁶¹座³⁶²【大】 大正藏に校注なし。

- 17 比丘雜跋渠中別住³⁴² **菘**³⁴³ **幽**³⁴⁴ 蓋乘刀治革³⁴⁵ **菴**³⁴⁶ 同
- 18 牀³⁴⁷ 坐伎樂³⁴⁸ **菴**³⁴⁹ 九³⁵⁰ 應出不說餘十二跋渠殘比
- 19 丘屺別五雜跋渠威儀中阿³⁵¹ **陳**³⁵² 若浴室廁屋
- 20 縫衣篋應出不說餘盡同比丘屺二部脩多
- 21 羅及學五百戒世尊分別說戒序八波羅夷
- 22 十九僧伽婆尸沙³⁵³ **卅**³⁵⁴ 屺薩耆波夜提百³⁵⁵ **卅**³⁵⁶ 一
- 23 波夜提八波羅提提舍屺六十四衆學七止
- 24 諍法法隨順法偈在後比丘屺比屺竟

(第十一紙) T22p548a29~

- 1 摩訶僧祇律私記
- 2 中天竺昔時暫有惡王³⁵⁷ **仰**³⁵⁸ 世諸沙門避之四
- 3 **〔馬十奔〕**³⁵⁹ 二藏比丘星離惡王既死更有善王還請
- 4 諸沙門還國供養時³⁶⁰ **〔**³⁶¹ 連弗邑有五百僧欲
- 5 断事而无律師又无律文无所兼案即遣人
- 6 到祇洹精舍寫得律本于今傳賞法顯於摩
- 7 竭提國³⁶² **〔**³⁶³ 連弗邑阿育王塔南天王精舍寫
- 8 得³⁶⁴ **胡**³⁶⁵ 本還楊州以³⁶⁶ 義熙十二年歲在丙辰十
- 9 一月於闐場寺出之至十四年二月末都訖
- 10 共禪師譯³⁶⁷ **胡**³⁶⁸ 本為秦焉故記之佛³⁶⁹ **漚**³⁷⁰ 洹後大
- 11 迦葉集律藏為大師宗具持八万法藏大迦
- 12 葉滅³⁷¹ **度**³⁷² 次尊者阿難³⁷³ **忽**³⁷⁴ 具持八万法藏次尊

- 342 菘³⁴² **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 343 幽³⁴³ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 344 菴³⁴⁴ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 345 臥³⁴⁵ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 346 **〔菴〕** **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 347 **〔事〕** **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 348 **陳**³⁴⁸ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 349 **卅**³⁴⁹ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 350 **卅**³⁵⁰ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 351 **仰**³⁵¹ **〔大〕**
- 352 **〔馬十奔〕** **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 353 **巴**³⁵³ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 354 **巴**³⁵⁴ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 355 **胡**³⁵⁵ **〔大〕** 大正藏の校注の内容は、(梵³⁵⁶ **〔**³⁵⁷ 胡³⁵⁸ **〕** **〔**³⁵⁹ 宮³⁶⁰ **〕** **〔**³⁶¹ 聖³⁶² **〕** *) となっている。
- 356 **〔晉〕** **〔大〕**
- 357 **胡**³⁵⁷ **〔大〕**
- 358 **漚**³⁵⁸ **〔大〕** 大正藏に校注なし。
- 359 **度**³⁵⁹ **〔大〕**
- 360 **忽**³⁶⁰ **〔大〕** 大正藏に校注なし。

- 13 者末田地361 具持八万法藏次尊者舍那婆
- 14 斯362 具持八万法藏次尊者憂363 波崛多世尊
- 15 記无相佛如降魔日縁中說而364 能具持八
- 16 万法藏於是又365 遂有五部名生初曇摩崛多
- 17 別為一部次弥沙塞別為一部次迦葉維復
- 18 為一部次薩婆多薩婆多者晋言說一切有所
- 19 以名一切有者自上諸部義宗各異薩婆多
- 20 者言過去未來現在中366 各自有性故名一切
- 21 有於是五部並立紛然覺起各以自義為是
- 22 時阿育王言我今何以側367 其是非於是問僧
- 23 佛法断事云何皆言法應從多王言若尔者
- 24 當行籌知何衆多於是行籌取本衆籌者

(第十一紙) T22p548b24~

- 1 甚多以衆多故故名摩訶僧祇摩訶僧祇者大
- 2 衆名也
- 3 佛說犯戒罪報輕重經
- 4 如是我聞一時佛住王舍城迦蘭陀竹園368 尔
- 5 時尊者大369 目連晡時從禪定覺往至世尊所
- 6 頭面礼足却住一面時尊者大目連白佛言
- 7 世尊意有所疑今欲請問唯願聽許佛告目
- 8 連聽汝所問當為汝說目連即白佛言世尊
- 9 若比丘比丘无慚愧心輕慢佛語犯衆學
- 10 戒如是犯波羅提提舍尼波夜提偷蘭遮僧
- 11 伽婆尸沙波羅夷得幾不饒益罪唯願解說
- 12 佛告目連諦聽諦聽當為汝說若比丘比丘
- 13 尼无慚无愧輕慢佛語犯衆學戒如四天王
- 14 壽五百歲墮泥梨中於人間數九百千歲佛
- 15 告目連若无慚无愧輕慢佛語犯波羅提提

361 尔亦【大】 大正藏に校注なし。
 362 尔亦【大】 大正藏に校注なし。
 363 憂亦優【大】 大正藏に校注なし。
 364 尔亦【大】 大正藏に校注なし。
 365 (又)一【大】 大正藏に校注なし。
 366 陰二陰【大】 大正藏に校注なし。
 367 側二測【大】 大正藏に校注なし。
 368 菌二園【大】 大正藏に校注なし。
 369 (大)一【大】

- 16 舍屋如卅³⁷⁰ 三天壽千歲墮³⁷¹ 梨³⁷¹ 中於人間數
- 17 三億六十千歲佛告目連无慚无愧輕慢佛
- 18 語犯波夜提如夜魔³⁷² 天壽二千歲墮³⁷³ 梨³⁷³ 中
- 19 於人間數廿³⁷⁴ 億卅³⁷⁵ 千歲佛告目連无慚无愧
- 20 輕慢佛語犯偷蘭遮如兜率天壽四千歲墮
- 21 墮³⁷⁶ 梨³⁷⁶ 中於人間數五十億六十千歲佛告目
- 22 連无慚无愧輕慢佛語犯僧伽婆尸沙如不
- 23 僞樂天壽八千歲墮³⁷⁷ 梨³⁷⁷ 中於人間數二百

(第十一紙) T22p548c18~

- 1 卅³⁷⁸ 億卅³⁷⁹ 千歲佛告目連无慚无愧輕慢佛說³⁸⁰
- 2 犯波羅夷如他化自在天壽十六千歲墮
- 3 梨³⁸¹ 中於人間數九百廿³⁸² 一億六十千歲時尊
- 4 者目連聞佛所說歡喜奉行
- 5 尔時目連即說偈言
- 6 曰緣輕慢故 命終墮惡道 曰緣脩善者 於此生天上
- 7 緣斯脩福業 離惡得解脫 不善觀曰緣 身壞入惡道
- 8
- 9 摩訶僧祇律卷第卅³⁸³ 384
- 10
- 11 皇后藤原氏光明子奉為
- 12 尊孝贈正一位太政大臣府君尊妣
- 13 贈從一位橘氏太夫人敬寫一切經
- 14 論及律莊嚴既了伏願憑斯勝曰
- 15 奉資冥助永庇菩提之樹長遊般

- 370 卅³⁷⁰ 三十【大】 大正藏に校注なし。
- 371 梨³⁷¹ 梨【大】 大正藏に校注なし。
- 372 魔³⁷² 摩【大】
- 373 梨³⁷³ 梨【大】 大正藏に校注なし。
- 374 廿³⁷⁴ 二十【大】 大正藏に校注なし。
- 375 卅³⁷⁵ 四十【大】 大正藏に校注なし。
- 376 梨³⁷⁶ 梨【大】 大正藏に校注なし。
- 377 梨³⁷⁷ 梨【大】 大正藏に校注なし。
- 378 卅³⁷⁸ 三十【大】 大正藏に校注なし。
- 379 卅³⁷⁹ 四十【大】 大正藏に校注なし。
- 380 說³⁸⁰ 語【大】 大正藏に校注なし。
- 381 梨³⁸¹ 梨【大】 大正藏に校注なし。
- 382 廿³⁸² 二十【大】 大正藏に校注なし。
- 383 卅³⁸³ 四十【大】 大正藏に校注なし。
- 384 尾題部分に印記あり。

16 若之津又願上奉 聖朝恒延福
17 壽下及寮采共盡忠節又光明子自
18 發誓言弘濟沉淪勤除煩障妙窮

(第二十四紙)

1 諸法早契菩提乃至傳燈無窮流
2 布天下聞名持卷獲福消灾一切
3 迷方會歸覺路
4 天平十二年五月一日記

5
6
7
8
9
10
11 (後補軸付紙)
大正八年十一月修理之

帝室博物館總長 (醫學博士 / 文學博士) 森林太郎 (花押)

董事 奈良帝室博物館長久保田鼎 (花押)